

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和7年1月7日(2025.1.7)

【公開番号】特開2023-110959(P2023-110959A)
 【公開日】令和5年8月10日(2023.8.10)
 【年通号数】公開公報(特許)2023-150
 【出願番号】特願2022-12517(P2022-12517)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 1 1 Z

A 6 3 F 5/04 6 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和6年12月23日(2024.12.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

メイン処理を有し、

タイマ割込み処理を有し、

メイン処理には、割込み禁止命令から割込み許可命令までの割込み禁止区間（以下、割込み禁止命令から割込み許可命令までの割込み禁止区間を、「割込み禁止区間」と称す）を有し、

割込み禁止区間中の或るタイミングであるタイミングt1でタイマ割込み処理の周期が到来したとき、タイミングt1でタイマ割込み処理を実行せず、割込み禁止区間が終了した後のタイミングであるタイミングt2でタイマ割込み処理が実行可能であり、その後、タイミングt3でタイマ割込み処理が実行可能であり、

30

タイマ割込み処理の周期をTとし、タイミングt1を「 $n \times T$ （「n」は自然数）」とし、タイミングt2を「 $(n + 1) \times T$ 」よりも前の特定タイミングとしたとき、タイミングt3は「 $(n + 1) \times T$ 」であり、

タイマ割込み処理の周期をTとし、割込み禁止区間の設計上の処理時間をSとしたとき、 $T > S$ となり、

タイマ割込み処理の周期をTとし、タイマ割込み処理の設計上の処理時間をtとしたとき、 $T / 2 > t$ となる

ことを特徴とする遊技機。

40

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

メイン処理を有し、

タイマ割込み処理を有し、

メイン処理には、割込み禁止命令から割込み許可命令までの割込み禁止区間（以下、割込み禁止命令から割込み許可命令までの割込み禁止区間を、「割込み禁止区間」と称す）

50

を有し、

割込み禁止区間中の或るタイミングであるタイミング t_1 でタイマ割込み処理の周期が到来したとき、タイミング t_1 でタイマ割込み処理を実行せず、割込み禁止区間が終了した後のタイミングであるタイミング t_2 でタイマ割込み処理が実行可能であり、その後、タイミング t_3 でタイマ割込み処理が実行可能であり、

タイマ割込み処理の周期を T とし、タイミング t_1 を「 $n \times T$ （「 n 」は自然数）」とし、タイミング t_2 を「 $(n + 1) \times T$ 」よりも前の特定タイミングとしたとき、タイミング t_3 は「 $(n + 1) \times T$ 」であり、

タイマ割込み処理の周期を T とし、割込み禁止区間の設計上の処理時間を S としたとき、 $T > S$ となり、

タイマ割込み処理の周期を T とし、タイマ割込み処理の設計上の処理時間を t としたとき、 $T / 2 > t$ となる

ことを特徴とする遊技機。

10

20

30

40

50